

起案日：2024年1月21日

「星とたんぽぽ親の会 準備委員会」 設立のご提案

起案者：下川倫史

起案背景

過去3回親の会（イベント）に参加させていただいていたが「もったいない」と感じる
ことがありました。

具体的には

- ①親同士の交流が親の会に限定されてしまい、会の中の期間にコミュニケーションが取れない
- ②親の会（イベント）の質をさらに高めることができそうだが、どこまで関係できるかわからない
- ③親の会（イベント）にて「自閉症に対する社会の偏見がまだまだたくさんある」という印象を受けたが、その状況に対して親の会としてもっと主体的に動くことができるのではないかと
いうことでした。

そこで、その企画を星とたんぽぽさんにご提案をさせていただきました。

その結果、星とたんぽぽ親の会を「保護者独立型」で運営すれば実現可能だということがわかりました。

感覚ではありますが、おそらく私と似たように「もったいない」と感じている保護者の方は他にも複数いらっしゃるように思います。

その為、この機会にみなさまをお誘いさせていただくことにいたしました。

目的

- ①「保護者独立型」の星とたんぽぽ親の会の設立（2024年度中に星とたんぽぽから完全移行）
- ②「自閉症に対する社会の偏見を少なくするため」の「主体的」で「持続的」な活動を行う

コンセプト

自閉症バリアフリー社会の実現を親たちの手で

誰が

- ①星とたんぽぽ利用中の児童を持つ保護者のうち有志
- ②過去、星とたんぽぽを利用していた児童を持つ保護者のうち有志

誰に

- ①星とたんぽぽ利用中もしくは利用していた児童
- ②①の保護者
- ③保護者が直接関わる社会の人々

何を

- ①親の会（全体）の自律的運営（2025年度からを想定）
- ②親の会（小規模、オンライン含む）の自律的運営（2025年度からを想定）
- ③クローズドなLINEグループの運営
- ④HP制作

※上記以外にもアイデア募集

※まずは星とたんぽぽ利用者および保護者（ほしたんコミュニティ）のみを対象としますが、ゆくゆくは対外的な活動をしていく可能性はあります

どのように

上記「親の会（小規模、オンライン含む）」「クローズドなLINEグループ」でコミュニケーションをとりながら、プロジェクト形式で実施

スケジュール

2月中旬にスタートアップミーティングを開催

※以降のスケジュールはメンバーで協議して決定

事務局に興味がある場合

以下にご連絡ください。まずは一度zoomでお話させていただけると幸いです。

アドレス：hoshitan.oyanokai.jimu@gmail.com

件名：星とたんぽぽ保護者の会 準備委員会について

本文：①お名前②zoomの都合が良い曜日や時間帯

多くの皆様のご連絡をお待ちしております！

以上